

令和7年度 江戸川区立上一色南小学校 人権教育年間指導計画（第2学年）

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学級経営	自分のよいところや、友達のよいところを紹介し合い、互いのよさを認め合う。				友達のよいところを発見し、互いに紹介し合い、より仲を深める。				友達がいることのよさを紹介し合い、関わりの大切さを理解する。			
各教科・読書科	生活 友達や1年生と一緒に学校探検をして、優しく接する。 音楽 1年生を迎える歌を練習し、歌う楽しさを味わう。	国語 メモをもとに、自分の好きなことをすすんで伝え合う。 生活 友達や1年生と一緒に公園探検をして、優しく接する。	国語 体験をしたことから、素敵などころを伝え合う。 生活 自分の町や地域の人々の様子から素敵などころを見つける。		国語 言われたらうれしくなる言葉を考え、友達と伝え合う。 生活 地域で働く方にインタビューして、素敵などころを発見する。	国語 人を信じ明るく接することの大切さを読み取る。 生活 地域で働く方にインタビューして、素敵などころを発見する。	国語 読み取ることの必要性や教え合うことの楽しさを知る。 生活 地域の祭りを調べたり、話を聞いたりして、地域の行事に関心をもつ。	国語 成長していく過程を正確に読み取る。	国語 二人の温かい人柄に触れ、紹介する。 音楽 6年生を送る会の歌を練習し、歌う楽しさを味わう。	国語 場面の移り変わりや人物の心も触れ合いを読み取る。		
特別の教科 道徳	自然愛護 自然のすばらしさや動植物との接し方に気づき、すすんで自然を大切にしようとする。 礼儀 挨拶の大切さに気づき、場に応じた言葉づかいや気持ちのよい挨拶をしようとする。	礼儀 時と場に応じた挨拶の仕方を理解し、日常生活で実践しようとする意欲を育てる。	公正・公平 仲間はずれをしないことの大切さを理解し、誰に対しても公正・公平に接しようとする。	節度・節制 わがままな行動をせず、正しい生活態度で過ごし、周りの人に迷惑をかけないようにしようとする意欲を育てる。	希望・勇氣 自分の目標をもち、どんなにつらくても諦めないで自分で立てた目標を達成しようとする。 友情 互いの気持ちを理解しながら接しようとする実践意欲を育てる。	友情・信頼 友達と仲よし助け合うことの大切さに気づき、よりよい友達関係を築いていこうとする意欲を育てる。 親切・思いやり 温かい心ですすんで他者に親切にしようとする判断力を育てる。	親切・思いやり 様々な人に関心を向けて、温か心で接しようとする意欲を育てる。 個性の伸長 自分のよいところに気づき、よいところを伸ばそうとする意欲を育てる。	家族愛 家族に対する愛情や家族の一員としての役割に気づき、積極的に家族と関わり、生活しようとする。 集団生活の充実 友達と一緒に自分たちの学級を大切にしようとする意欲を育てる。	感謝 日常生活の様々な場面で感謝の気持ちを表そうとする実践意欲を育てる。	生命の尊さ 自分の生命が多くの命によって大切にされていることに気づき、生命を大切にしようとする意欲を育てる。	郷土愛・愛国心 地域のよさに気づき、国や郷土に親しもうとする実践意欲を育てる。	
特別活動	1年生を温かく迎えることで他人を思いやる心を育てる。	1・2年生で交流する中で、協力して活動する。	ユニセフ募金活動を通して、世界の子どものために知り、理解を深める。	なかよし班活動(縦割り班活動)の中で、異学年の友達の気持ちを考え、行動する態度を養う。				協力して演技したり競技に取り組んだりする。	協力して生活し、望ましい人間関係の在り方について考える。	鑑賞を通して、友達の良さを認め合う。	お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝え、よりよい人間関係を作る。	
その他	個人面談 家庭との連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する。		ふれあい月間(いじめ防止強化月間)	個人面談 家庭との連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する。			ふれあい月間(いじめ防止強化月間)	個人面談 家庭との連携を密にし、児童一人一人の実態を把握する。				

「 」=個別的な視点からの取組(末尾の「 」内は人権課題) ⇔ =関連的な指導 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。